



無所属クラブ 板倉 操 議員

- ①空地の雑草の除去について
- ②行財政改革計画の実施結果について

質問① 空地に雑草が繁り蚊や害虫の発生、交通障害、火災や犯罪発生の温床になりやすい等の理由から解決を求める市民の要望はあるか。解決に向けて草刈り条例の制定をする必要を考えているがどうか。

答弁① 昨年実績は241件、消防対応(枯草)は42件である。苦情は夏場に多く、市外の持主も含まれるので3割は解決できない。条例については、3割にどのような効果があるのかについて検討し、今後の課題としたい。

質問②(1) 補助金のカットや見直しが障がい者や子

育て世代への補助にむけられている。格差を拡げていくことになるのではないか。また補助金・負担金等の適正化にそって行われていないと思うがどうか。

答弁②(1) 行財政改革計画にそってやっている。格差を拡大していくつもりはないと考えている。

質問②(2) 給食調理室、公立保育所の民間委託・民営化が計画に上がっているが、国は地方にコスト削減を求める方法として民営化等が出ていると思う。市民サービスの向上には繋がらないと思うがどうか。

答弁②(2) 官から民への流れはあるが、単にやればよいとは考えていない。市民のために公が守るべきものは守らなければと考えている。



公明党 伊藤 寿一 議員

- ①災害時の要援護者支援の強化と充実について
- ②障がい者の就労支援について
- ③AEDの貸し出し制度の充実について

質問① 災害時要援護者情報の共有について、どのように考えているか。「支援会議」について庁内横断組織の立ち上げはいつか。要援護者支援に向け、個人情報保護条例との関係をどのように考えるか。

答弁① 要援護者本人から同意を得ずに関係機関の間で、情報を共有する方式と名簿等への登録を希望した者の情報を収集する方式を合わせて活用する協議をしている。庁内組織は災害本部の組織を活用して進めたい。災害後の外部への情報提供などを行う場合、

個人情報保護審査会への諮問を考えている。

質問② 障がい者相談支援センター「あい」の利用状況や相談内容は。市役所内の就労実習の進捗状況は。庁舎内で授産施設の製品を販売してはどうか。

答弁② 件数はひと月平均500件。内容は日常生活、就労、居宅サービスの利用が上位を占めている。市役所内での就労実習は、体験の場を提供できないか検討していきたい。販売製品については調査したい。

質問③ 導入先の管理運用は明確適正か。貸出し制度を充実すべきである。

答弁③ 設置後の維持・管理は、配分した各担当課の管理・運用となっている。貸し出し用AEDの増強については、計画的な運用を図っていきたい。



すずか俱楽部 中西 大輔 議員

- ①NTT研修センタ跡地利用について
- ②江島総合公園指定管理者選定を問う

質問①(1) 9月定例会質問中提案に対する市の対応及び現在の全体進行状況について。

答弁①(1) 桜まつりについては大学に伝えたが開催には課題がある。計画の再評価、見直しは現時点では考えていない。防災型広場と新産業支援の2ゾーンは市関係部署で取り組み、残りについてはNTT西日本の考えを尊重する。しかし企業進出はまだ具現化していない。メディカルバレー構想推進の連絡調整会議を立ち上げた。

質問①(2) 市の2ゾーンについての取り組みは。

答弁①(2) 防災型広場について都市再生機構の制度を活用を考えている。新産業支援はものづくり支援センター設置事業を検討している。

質問①(3) 白江土地区画整理事業との連動は。

答弁①(3) 事業中の保留地は総額16億強で交流についての施設を検討しているが連動はしていない。

質問①(4) 今計画における市民とは。

答弁①(4) 個人、法人を問わず市域に住所がある人で今回は市当局で判断し法人を市民代表とした。

質問② 9月に討論を行った、江島総合スポーツ公園への指定管理者導入、選定について。

答弁② 選定委員会の答申に基づいて選定した。